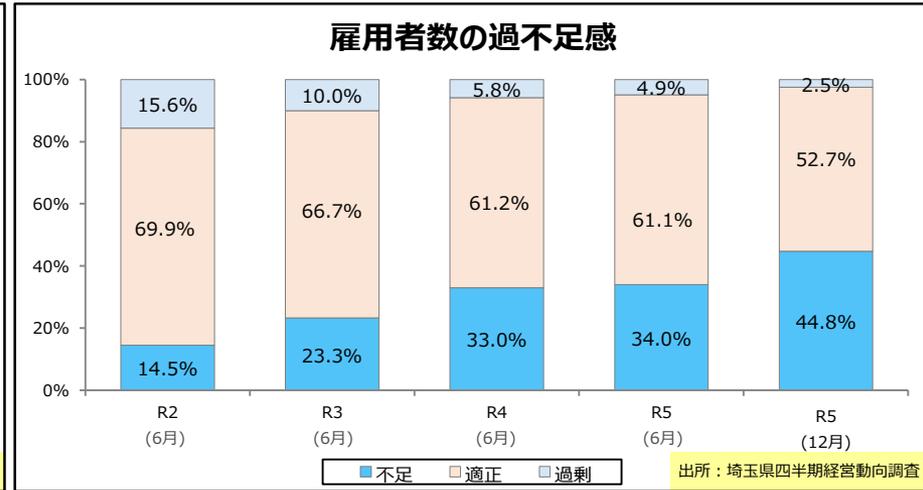
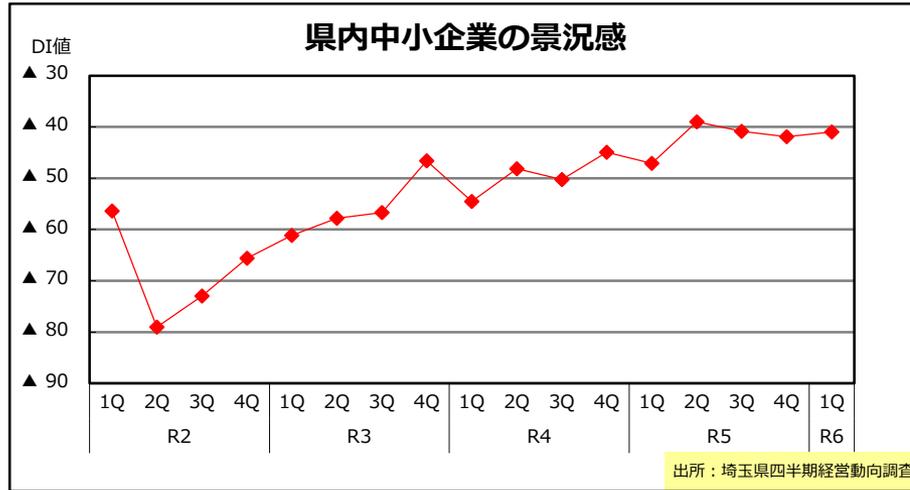
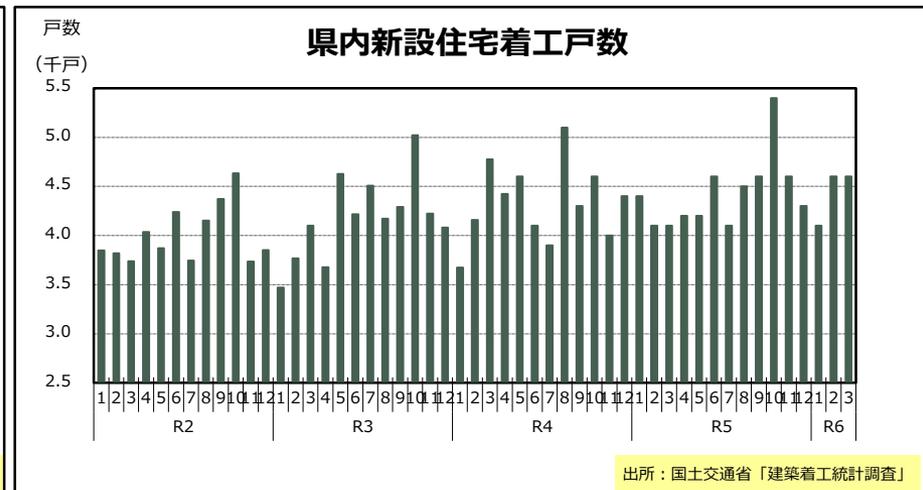
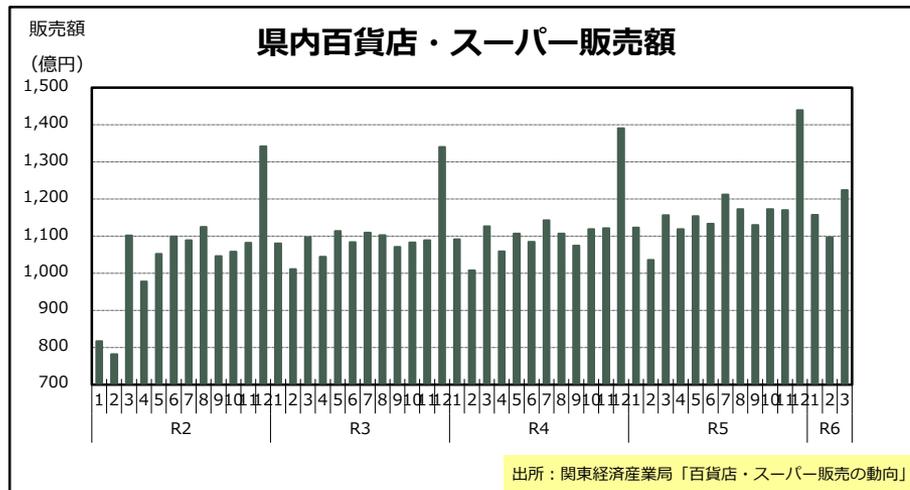


# 埼玉県経済の現況

## ① 県内中小企業の現況



## ② 県民の消費活動の現況



# 強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議

## 概要

- 新型コロナと共存できる強い埼玉県経済を構築するため令和2年5月に全国に先駆けて設置
- 令和4年9月に「価格転嫁の円滑化に関する協定」を締結し、ワンチーム埼玉で連携した取組を実施
- 喫緊の課題である人手不足に対応するため、「人手不足対策分科会」を設置し、集中的に検討

## 構成 13 団体

埼玉県	埼玉県経営者協会
関東財務局	埼玉経済同友会
関東経済産業局	埼玉中小企業家同友会
埼玉労働局	連合埼玉
埼玉県商工会議所連合会	埼玉大学
埼玉県商工会連合会	埼玉県銀行協会
埼玉県中小企業団体中央会	



産官金労12者による価格転嫁の円滑化に関する協定（R5.3.30更新時）

## 価格転嫁の実効性の確保に向けた取組

- 16金融機関、約4,300名の価格転嫁サポーターと連携した支援情報の発信強化  
⇒ サポーターの好事例について参画金融機関で共有できる仕組みの構築
- 価格交渉に役立つ各種支援ツールの機能拡充  
⇒ 「価格交渉支援ツール」の労務費データの拡充や、「収支計画シミュレーター」の簡易版作成により、更に利便性を向上
- 専門家による伴走型支援の拡充  
⇒ 1社当たりの支援回数を拡充し、各種支援ツールを活用した、よりきめ細かい支援を実現



価格転嫁サポーターロゴ

金融機関別数 令和6年3月現在

主要原材料費等の高騰状況

- ✓ ロシアのウクライナ侵略や円安などの影響により、エネルギー・原材料費が高騰しています
- ✓ 本県では、国の公表データ（自国の生産物価指数等）を基に、埼玉県が主要原材料費等の高騰状況をグラフにまとめたものです

価格交渉支援ツール

収支シミュレーション診断

- 価格転嫁を行うことで、売上高増加率が年平均+3.0%となることを想定して試算した結果です。
- 価格転嫁をしなかった（できなかった）場合、上記価格転嫁をした場合との経常利益の差は5年間の累計で▲162,337千円となります。

収支計画シミュレーター

## 人手不足対策分科会の設置

- 2024年問題などにより人手不足への対応については喫緊の課題  
▶ 「人手不足対策分科会」を設置し、重点的に検討を行い、戦略会議につなげていく

(令和5年度)

価格転嫁の円滑化（部会）

- ✓ 協定締結団体と連携した取組の推進

中小企業の業態転換（部会）

- ✓ DX・サーキュラーエコノミーの推進

適切な人材の育成・確保（部会）

- ✓ 生産年齢人口減少への対応

(令和6年度)

人手不足対策分科会

- ✓ 人手不足への対応を優先課題として集中的に検討

- I 人材確保
- II 労働の質の向上
- III 生産性向上

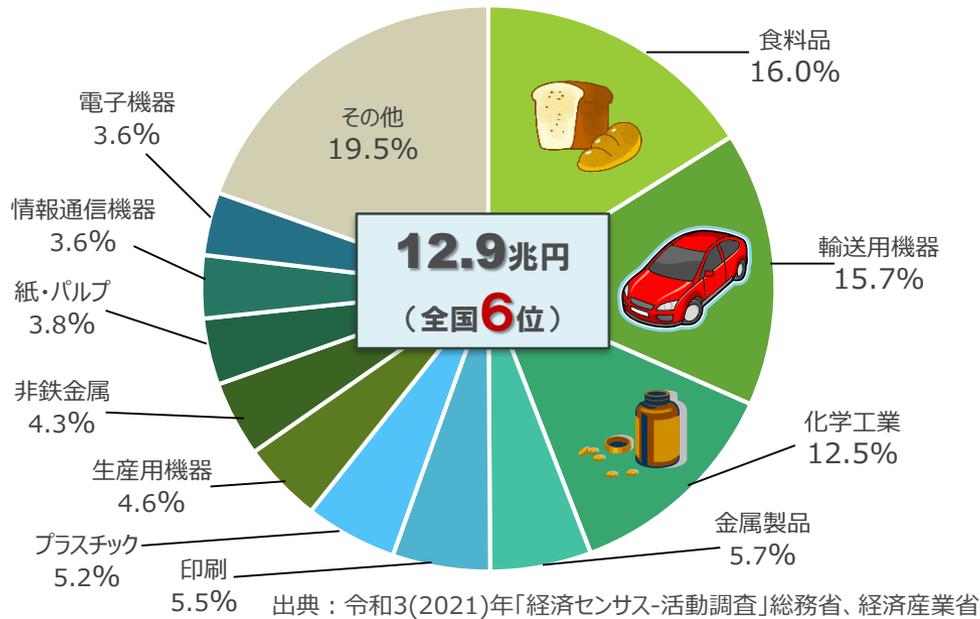




# 全国有数の内陸工業県

## 埼玉県の産業分類別製造品出荷額等の構成比

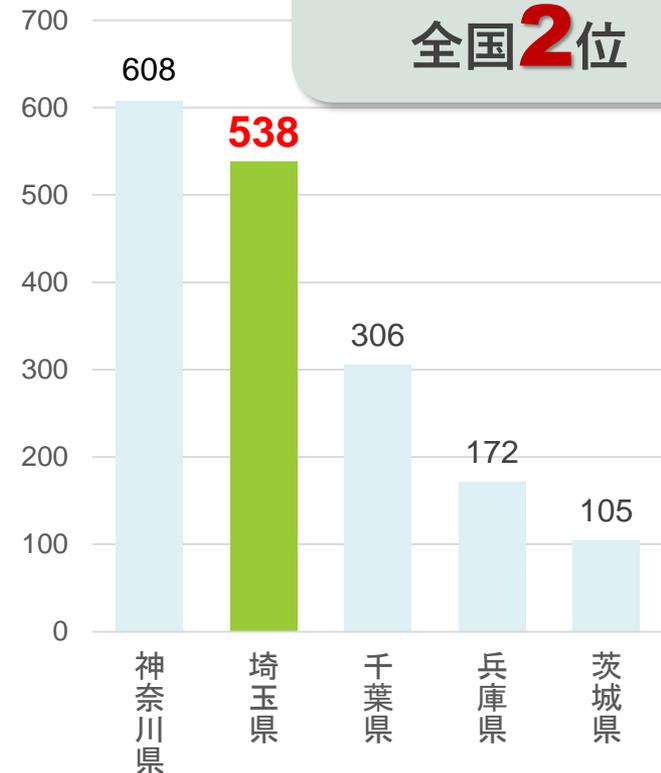
多種多様な業種が集積



## 全国の転入・転出企業の状況

2014~2023年  
企業本店転入超過数

全国**2**位



出典 (株)帝国データバンク「埼玉県・本店移転企業調査」

### 全国有数の工業県

ホンダ、UDトラックスなど  
大規模工場とそれをサポートする  
中小企業が立地

出典：令和3(2021)年「経済センサス-活動調査」総務省、経済産業省

一般インキ 全国**1**位

化粧水 全国**1**位

# 企業誘致の取組実績

平成17(2005)年1月～令和6(2024)年3月

[地域別立地内訳]

立地件数 **1,345件**

投資総額 **約2兆3,106億円**

新規雇用 **41,294人**

税収確保 **約1,761億円**

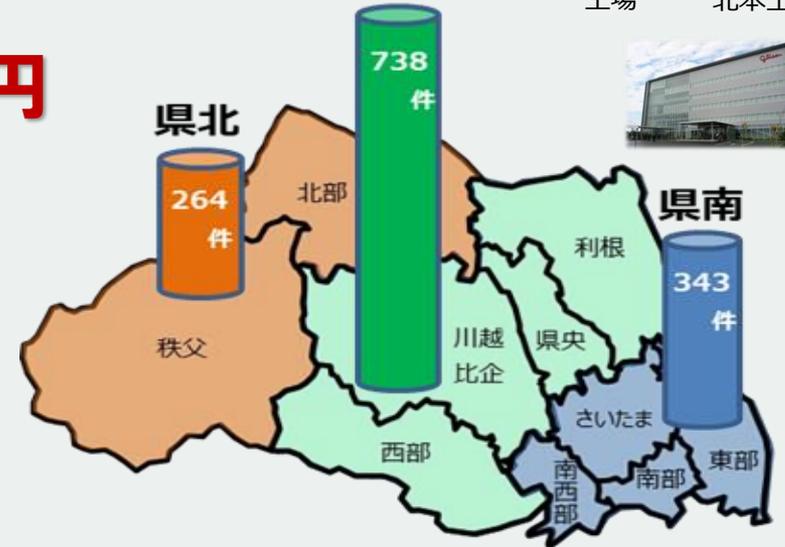


R5 YKK AP  
埼玉工場(拡張)



H25 ホンダ  
寄居完成車  
工場

H24 グリコ  
北本工場



R1 パルタック  
RDC埼玉

R3 新電元工業  
朝霞事業所



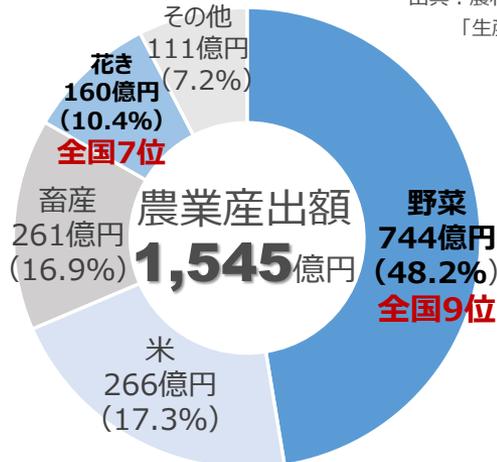
(※「投資総額」及び「新規雇用」は立地企業の計画ベース)

# 意外と強い農業県埼玉

## 埼玉県の農業産出額(令和4(2022)年)

出典：農林水産省

「生産農業所得統計」



※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計等と計算結果が一致しない場合がある

## 野菜 744億円 (全国9位)

品目	産出額	全国順位
さといも	44億円	1位
ねぎ	133億円	2位
ほうれんそう	73億円	2位
こまつな	31億円	2位
かぶ	12億円	2位
はくさい	15億円	3位
きゅうり	97億円	4位
ブロッコリー	40億円	4位
えだまめ	34億円	4位

## 花き 160億円 (全国7位)

品目	産出額	全国順位
パンジー	5億円	1位
チューリップ(切花)	4億円	2位
洋ラン類(切花)	3億円	2位
洋ラン類(鉢物)	29億円	3位
ゆり	23億円	3位

## 小麦 7億円 (全国8位)

## 清酒の出荷量 全国4位

(令和5年)

出典：日本酒造組合中央会「清酒課税移出数量調」

## 埼玉県産農産物の躍進① ~日本一のいちご産地 全国初!! 唯一の「プレミアムいちご県」~

### ●埼玉県育成品種のいちご 全国選手権3連覇

第1回全国いちご選手権「**あまりん**」最高金賞 (R5.2)

クリスマスいちご選手権「**べにたま**」最高金賞 (R5.12)

第2回全国いちご選手権「**あまりん**」最高金賞 (R6.2)

### 全国唯一! 「プレミアムいちご県」認定(2年連続)

いずれも一般社団法人  
日本野菜ソムリエ協会主催



▲JR浦和駅での認定セレモニー

甘み  
推し



あまりん

香り  
推し



かおりん

バランス  
推し



べにたま

# 意外と強い農業県埼玉

## 埼玉県産農産物の躍進②

- 第2回全国梨選手権「豊水」最高金賞 受賞(R5.9)  
埼玉県育成品種「彩玉」も入賞



一般社団法人日本野菜ソムリエ協会主催

- 埼玉県育成品種米「彩のきずな」特A評価獲得 (R6.2)  
食味ランキング4年連続5回目の最高ランク



一般財団法人日本穀物検定協会主催

## 農業遺産の認定

武蔵野の落ち葉堆肥農法  
令和5年7月 世界農業遺産に認定



比企丘陵の天水を利用した谷津沼農業システム  
令和5年1月 日本農業遺産に認定



## 「日本三大銘茶」の狭山茶

「色は静岡、香りは宇治よ、味は狭山でとどめさす」



## 第75回全国植樹祭

### 全国植樹祭とは

- ・森林・みどりに対する国民的理解を深めることを目的に開催される国土緑化運動の中心的行事
- ・例年、天皇皇后両陛下の御臨席のもと開催
- ・主催は公益社団法人国土緑化推進機構及び開催都道府県



第75回 全国植樹祭 埼玉 2025



第74回全国植樹祭 (令和6年岡山県開催)



第73回全国植樹祭 (令和5年岩手県開催)

令和7年春季 埼玉県で開催 ※埼玉県では66年ぶりに開催

大会テーマ

「人・森・川 つなげ未来へ 彩の国」

式典会場  
植樹会場

秩父ミュージックパーク (秩父市・小鹿野町)

サテライト会場

所沢市、深谷市、久喜市

# 埼玉観光の魅力

## ◆ 多彩な観光資源



秩父ミュージアムパーク 雲海 (秩父市)



歓喜院聖天堂 (熊谷市)



行田花手水と忍城 (行田市)



気球体験 SOLABASE (加須市)



芝桜 (秩父市)



うどん



大宮の盆栽 (さいたま市)



いちご



秩父夜祭り (秩父市)



時の鐘と街並み (川越市)



埼玉県は、  
観光資源が  
いっぱい!

埼玉バーチャル観光大使  
春日部つくし さん

## ◆ 都心から約 1 時間というアクセスの良さ

# 埼玉観光の魅力

## ◆ 東京からの近さを生かしたインバウンド誘致

令和5年 県内外国人訪問者数

約79万人 (R1比20% ↑)



### ● 埼玉観光サポートデスク

- 埼玉観光への興味を喚起、情報提供
- 訪日外国人観光客や旅行会社等の問合せ対応



### ● 有力コンテンツの集中プロモーション

- 国内外事業者へのF A Mツアー（現地視察ツアー）
- 海外旅行事業者とのオンライン商談会



〔例〕「江戸時代」をテーマとした川越周遊  
〔例〕フルーツ狩り



## ◆ 本県の実力を活用した観光誘客

- 渋沢栄一翁や、アニメ・V T u b e rを活用した観光振興
- 旅行者の興味・年齢などの属性に合わせたターゲティング広告
- デジタルマーケティングに基づく観光施策



渋沢栄一翁新一万円札発行  
(出展：国立印刷局HPより)



埼玉観光サポーター「クレヨンしんちゃん」  
©U/F・S・A・A

# 本県が誇る偉人、渋沢栄一翁

## ◆ 祝！新一万円札発行「渋沢・埼玉プロジェクト」

### ● 機運醸成

【ロゴ・キャッチコピー】 「渋沢って埼玉らしい」

【特設ホームページの開設】

- 「論語と算盤」「道德経済合一説」など時代を先取りした渋沢翁の考えを紹介
- 渋沢翁の偉業・年譜を紹介、渋沢栄一賞や渋沢栄一めぐり旅の情報、関連動画を掲載

【埼玉県渋沢栄一スピリッツ企業の認定】

- 渋沢翁が設立に関わった企業、渋沢翁のスピリッツを継承し、SDGsやCSR活動などに取り組む企業等を募集・経営理念や取組を紹介

### ● イベント

- トークイベント ～渋沢栄一翁が目指した未来を語る～ 7月3日(水)開催
- 県庁七夕フェスティバル～栄一翁に願いを～ 7月6日(土)開催



渋沢って、埼玉らしい



# 埼玉県のプロ・トップスポーツ

## 主な県内チーム

**浦和レッズ**  
(サッカー)

**クラブワールドカップ4位**



**浦和レッズレディース**  
(女子サッカー)

**WEリーグ連覇・アジアクラブ王者**



**埼玉西武ライオンズ**  
(野球)

**パ・リーグ1の優勝回数**



**埼玉パナソニックワイルドナイツ**  
(ラグビー)

**リーグワン準優勝**



**越谷アルファーズ**  
(バスケットボール)

**B1昇格決定**

**埼玉上尾メディックス**  
(女子バレーボール)

**新リーグ・SVリーグ開幕**

# 埼玉県5か年計画 ～日本一暮らしやすい埼玉へ～

計画の期間 令和4年度(2022年)～令和8年度(2026年)



## 時代の潮流

(本県が置かれている社会経済情勢や時代の流れ)

目指す3つの将来像  
～2040年を見据えて～

将来像① 安心・安全の追究  
Resilience(レジリエンス)

将来像② 誰もが輝く社会  
Empowerment(エンパワメント)

将来像③ 持続可能な成長  
Sustainability(サステナビリティ)

### 12の針路

将来像の実現に向けて、  
時代の潮流に的確に対応する  
ための方向性

54の分野別施策  
針路ごとに取り組むべき施策

106指標

### 地域別施策

各地域の特性を  
踏まえて  
取り組む施策

将来像の実現に向けた基本姿勢  
全施策を貫く横断的な視点

【埼玉版SDGsの推進】  
【新たな社会に向けた変革～DXの推進～】

# 重点的に取り組んでいる課題

2つの歴史的課題に対して、10年後、20年後を見据えた、未来志向の施策を重点的に取り組んでいく。

## ① 人口減少・超少子高齢社会への対応

- ・埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進
- ・オープンイノベーションやスタートアップの創出支援
- ・こどもまんなか社会の実現に向けた取組

等



こども食堂の様子

## ② 激甚化・頻発化する自然災害などへの危機対応

- ・埼玉版FEMAの充実
  - ・自然災害・新たな感染症への対応
- 等



九都県市合同防災訓練

# 埼玉県のDXは第2段階(デジタルイゼーション)へ

DX実現への  
3ステップ

第3段階

DX

デジタル・トランスフォーメーション

第2段階  
デジタルイゼーション

業務プロセス改革 と 県民サービス向上

生成AI、  
ノーコードツール  
等を有効活用

タスク・トランスフォーメーション(TX)を推進

1. デジタルを前提に  
仕事のやり方を変える

2. 効率化で生み出した  
時間で職員のスキルを高め  
質の高いサービスを実現

第1段階  
デジタイゼーション  
アナログからデジタルへ

ペーパーレス化  
を徹底



コピー削減率(R5実績)  
▲74% (R1比)

# 中小企業のDX推進



## DX推進支援ネットワークを軸とした支援

国や県、経済団体、金融機関、支援機関等の27団体が相互に連携するネットワークが一体となって、県内企業を支援しDXを推進



- 経済団体：埼玉県商工会議所連合会、埼玉県商工会連合会、埼玉県中小企業団体中央会、埼玉県経営者協会、埼玉経済同友会、埼玉中小企業家同友会
- 金融機関：埼玉りそな銀行、武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、川口信用金庫、青木信用金庫、飯能信用金庫
- 支援機関：中小企業基盤整備機構、埼玉県情報サービス産業協会、情報処理推進機構、埼玉県中小企業診断協会、埼玉ITコーディネータ、さいたま市産業創造財団、埼玉県産業振興公社
- 行政機関：埼玉県、関東総合通信局、関東財務局、関東経済産業局、さいたま市、川越市、川口市、越谷市

## これまでの取組

### ■ 無料相談とIT企業等のマッチング支援

専任の相談員「DXコンシェルジュ」による無料相談  
解決策を提案できる「埼玉DXパートナー」とのマッチング

### ■ 優れたDXの取組の表彰・横展開

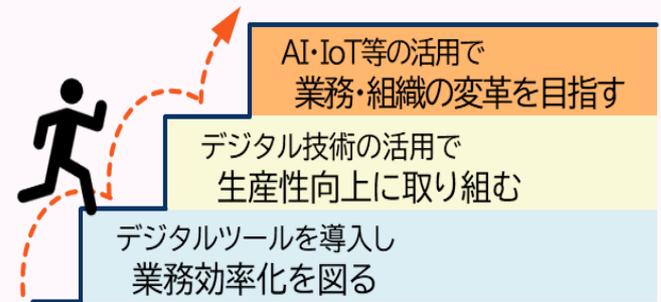
「埼玉DX大賞」の開催



## 令和6年度の取組

### ■ 「埼玉県DX推進支援ネットワーク」の機能を強化

専任の相談員「DXコンシェルジュ」の機能を強化し、事業者のデジタル化のステージに応じたきめ細かい支援を実施



# 埼玉版スーパー・シティプロジェクト

## 現状

- 少子化や急速な高齢化に伴う本格的な人口減少社会が到来

### 人口減少

約734万人(2020)

約685万人(2040)

### 後期高齢者の増加

13.6%(2020)

18.1%(2040)

## 課題

- 都市のスポンジ化
- 医療・福祉の費用増加
- 厳しい財政運営
- ⇒ 行政サービスの維持やインフラ更新が困難
- + 激甚化・頻発化する災害にも対応

市町村のコンパクト、スマート、レジリエントの3つの要素を兼ね備えたまちづくりを県が支援

## コンパクト

### 【取組例】

医療、福祉、交流等の複合拠点を整備し、歩いて暮らせるまちづくりを促進

+

## スマート

### 【取組例】

生活利便性を高めるMaaSやデマンド交通の提供

+

## レジリエント

### 【取組例】

再生可能エネルギーの導入や蓄電池の活用等、災害時でもエネルギーが途絶えない仕組みの構築



## 県内市町村の取組状況

- 令和5年度末時点で46団体(県内市町村の73%)がプロジェクトの取組にエントリー済み
- 他の17団体も今後プロジェクトへの取組意向あり

# 埼玉版スーパー・シティプロジェクト

## エントリー団体における取組事例

コンパクト

地域の交流拠点等の整備  
(小川町の取組例)



小・中学校跡地を活用したサテライトオフィス、コワーキングスペース、レンタルキッチン等の整備

スマート

MaaSによる  
最適な移動手段の提供  
(和光市の取組例)



拠点間を結ぶ自動運転サービスの導入

レジリエント

災害時もエネルギーが  
途絶えないまちの構築  
(さいたま市の取組例)



太陽光パネルと共用蓄電池・EVによる  
街全体でのエネルギーマネジメント

## 県の主な支援の内容

- 【1】 市町村事業化支援チームによる支援
- 【2】 プロジェクト推進補助金による財政支援
- 【3】 まちづくりに関する技術支援
- 【4】 企業等とのマッチング支援  
(応援企業等登録制度、交流会・ガバメントピッチの開催)
- 【5】 プロジェクトを加速させる新たな市町村支援
- 【6】 市町村事業と連携して実施する県事業